

2011年6月6日

ロシア関連メモ 071

国際公共政策研究センター
主任研究員 神野 雅人

アレクセイ・チェスナコフ氏週報(6_1_2011)

2010年9月のモスクワ出張に際し面談し、ロシアの改革動向について詳細な説明を頂いたアレクセイ・チェスナコフ (Алексей Чеснаков) 氏は、毎週同氏が所長を務める政治動向センターのホームページに「середине недели (週央にて)」と題するコラムを執筆している。これはロシアの政治動向のポイントを簡潔にまとめたうえで論評を加えたものである。この種のロシアのメディアは数少ないため、適宜参照することとする。

〈抄訳・仮訳〉

議会選挙まで6ヶ月

6月4日、ロシアの各政党はシンボリックな日—議会選挙投票日の6が月前を迎える。各党はこの日から、選挙態勢の構築、政策綱領案の見直しなどを開始する。選挙へ向けて社会の動静については詳しく分析する必要があり、結論を出すのはまだ早い、ある程度の傾向は明らかになりつつある。

「全ロシア人民戦線」¹が議論の中心となることは間違いない。プーチンは野心的で有能な人々を統合するための先進的な政治イニシアティブを打ち出すことに成功した。他の政党には、「戦線」の真似をするか（その場合でもリソースが不足している）、「全ロシア人民戦線」の召集に応じるか、自ら別のイニシアティブを開始するか、批判のみに集中するかという選択肢しか残されていない。しかし、これらのことは選挙民にほとんどアピールしないだろう。

その他に興味を引くのはミハエル・プロホノフ氏の「右派活動」²党首就任である。同氏の党首就任はこの政党に変革をもたらす可能性があり、ロシア政界にセンセーションとある種の不確定

¹全ロシア人民戦線については、ロシア関連メモ No.67「全ロシア人民戦線構想とその評価」(2011.5.11) http://www.cipps.org/group/russia_memo/067_110511.pdf 及び同 No.68「全ロシア人民戦線関連(その2)」(2011.5.18) http://www.cipps.org/group/russia_memo/068_110518.pdf 参照。

²「右派活動」(Правого дела: 英語名 Right Cause) はロシアの政党。2008年11月に右派勢力同盟、市民勢力、ロシア民主党が合同して結党された。党綱領において民主主義、法の支配、法の下での平等、自由市場等リベラル的な主義主張を掲げており現政権支持の立場を取り、2012年の大統領選挙ではメドベージェフ大統領の再選支持の方針を打ち出している。かねてより議会選挙キャンペーンへ向けて党首を選定しており、クドリン財務大臣、ドヴォルコビッチ大統領顧問、シュヴァロフ第一副首相の名が挙げられ紆余曲折あったが、5月半ばに、実業家で大富豪のミハエル・ポロホロフ氏が党首に就任することとなり、オリガルヒの政界再進出として注目されている。

要素ももたらすものである。古くからのロシア政界の住人達も動向を注視している。

議会で議席を持つ野党 3 党³の置かれた状況は厳しい。彼らが活路を見出すためには、弁論をより厳しいものにしなければならないだろう。しかし、これから夏を迎えると休みに入り、政府側から出される情報も少なくなり、国民の政治的関心も薄れる季節となる。

もちろん選挙まではまだ 6 ヶ月あるが、過去の経験からも本格的なキャンペーンを行うために残された時間は非常に少ない。今の状況では議会で議席を持つ政党でさえ、余程の驚きをもって迎えられる政策や重要なイニシアティブを打ち出さなくては、7%の投票率⁴を獲得することすら容易ではないだろう。

【解説】

チェスナコフ氏は与党統一ロシア顧問の立場から、「全ロシア人民統一戦線」の意義を非常に重視しており、このイニシアティブに他政党が対抗することが難しいとの見方をしているもの。

選挙法

今週議会で選挙法の 2 つの重要な改正案の第一読会が開催される。1 つは署名リストの様式統一に関するもので、もう 1 つは投票所外における投票の透明性を高めるための改正である。

改正の必要性は以前から指摘されていた。しかし、全てのレベルでの選挙で単一の署名リストとすることはなかなか難しい問題であり、技術的な問題も存在した。2 点目の改正、すなわち、移動投票箱の数の制限及び投票所外での投票数に関する制限に違反する可能性を排除するための改正が行われれば、国民の投票の監視の水準が高まるだろう。これらの改正案の通過については、政党代表者あるいは政党間に何ら紛争が生じることはないだろう。選挙をよりシンプルで透明性の高いものとすることは疑いない。

以上

³ 現在ロシア連邦議会下院（国家院）に議席を持つ政党は、与党統一ロシアの他、野党はロシア連邦共産党、ロシア自由民主党、公正ロシアの 3 党。

⁴ ロシア連邦議会下院選挙は、全国 1 区の拘束名簿式比例代表制で、得票率 7%未満の政党には議席が配分されない。